

こんなことができます!

評価を通して教育と 学習の質保証を サポートします



ルーブリック作成ワークショップの様子



夢

多様な成果を適切に
表現したい

総合教育研究センター

高森 智嗣

TAKAMORI Tomotsugu

准教授 修士(教育学)

専門分野

高等教育論/評価論
(高等教育の質保証)

特許情報、著書、論文

「認証評価における「教育の成果」の記述内容分析—大学評価・学位授与機構を対象に—」、『大学評価・学位研究』、大学評価・学位授与機構(2014)。



高等教育論という、主に大学や短大を対象とする学問の枠組みの中で、評価に関する研究を進めています。

私たちは、見えるものから見えないものまで、様々な場面で様々な評価を行っています。例えば、私たちは、教育や学習が成功したのか失敗したのか評価します。しかし、そもそも成功/失敗とは何のことで、何ををもってそう判断されているのでしょうか?

「成功か失敗か」だけでは割り切れない様々な現実の成果を、より適切に判断する方法を追求しています。

想定するパートナー

教育機関、自治体、民間企業

具体的な連携、事業化のイメージ

評価に関するワークショップの開催など

これまでの取組事例

アカデミア・コンソーシアムふくしまのプロジェクト評価支援。

国際認証評価のためのルーブリック(評価基準表)作成支援。

その他、人材育成系のプロジェクトにおけるルーブリック作成支援。

教育
学習支援

健康
福祉

防災
都市計画

地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア

